

SCORER SDK（以下「SDK」という。）をダウンロードする前に、SCORER SDK 利用規約（以下「本利用規約」という。）をお読みください。もし本利用規約に同意いただけない場合は、SDK をダウンロードしないでください。SDK をダウンロードした場合は、本利用規約の全ての記載内容に同意したものとみなされます。

Ver1.0

SCORER SDK 利用規約

第1条（目的）

1. SCORER SDK 利用規約（以下「本利用規約」という。）は、株式会社フューチャースタンドアード（以下「当社」という。）が、開発者に対し、SCORER SDK（以下「SDK」という。）の使用を許諾するにあたっての条件を定めることを目的とする。
2. 開発者は、本利用規約の定める条件に従って、アプリを開発する目的（以下「本利用目的」という。）にのみ、SDK を利用するものとする。

第2条（定義）

1. 「SDK」とは、当社が開発者に対して提供する、SCORER 用アプリケーションソフトウェアの開発用プログラムを含むソフトウェア開発キットをいう。
2. 「アプリ」とは、SCORER 用アプリケーションソフトウェアをいう。
3. 「開発者」とは、SCORER 用アプリケーションソフトウェアの開発を行う者をいう。
4. 「開発アプリ」とは、開発者が開発したアプリをいう。
5. 「本契約」とは、開発者が SDK をダウンロードすることによって、本利用規約の定める条件に従い当社と開発者との間に成立する SDK の使用許諾契約をいう。

第3条（許諾内容）

当社は、本利用規約の範囲内で、開発者に対し SDK の非独占的使用を許諾する。

第4条（権利の帰属）

当社は、開発者に対し、SDK に関する著作権、特許権、商標権その他の知的財産権について、何ら譲渡・使用許諾等するものではない。

第5条（免責）

1. 開発者は、当社が SDK の完全性、正確性、有用性、および、第三者の権利・利益の非侵害性を保証するものでないことを理解し、了承した上で利用する。
2. SDK について、当社は、なんらの明示、黙示または法定の保証をしない。また、当社は、

明示されていると黙示であるとかかわらず、いかなる責任も負わない。開発者は自己の判断で、また自己の責任で SDK を使用するものとし、SDK の使用に起因して生じたいかなる損害についても、開発者が責任を負うものとする。

第 6 条（遵守事項）

1. 開発者は、開発アプリが、第三者の権利・利益を侵害せず、第三者との契約違反を構成しないものであることを保証する。
2. 開発者は、開発アプリが、法令または公序良俗に違反し、第三者を誹謗中傷し、当社の適正な事業の運営を妨げるもの、またはこれらのおそれがあるものが含まれていないことを表明し保証する。
3. 開発アプリに関連して、または本利用規約に開発者が違反したことにより第三者からクレームが生じた場合には、開発者は、開発者の責任と費用においてこれを解決する。また、これらにより当社が損害を被った場合、開発者は、当該損害を直ちに賠償し、当社に一切迷惑をかけないものとする。

第 7 条（禁止事項）

開発者は、以下の行為を行ってはならない。

1. SDK を本利用目的以外の目的で使用する。
2. SDK について、改変、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行うこと、またはこれらに類似した行為を行うこと。
3. SDK および本契約に基づく権利義務を、有償・無償を問わず、第三者に対し、譲渡し、貸与し、または担保に供することもしくは引き受けさせることを含む処分をすること。
4. SDK を使用して、法令および行政官庁の規制、ガイドライン等に違反したアプリまたは、人の生命、身体、財産等を侵害することを目的としたアプリの開発を行うこと。
5. SDK を、他人の法的利益を侵害し、公序良俗に反する方法あるいは態様において利用すること。
6. 開発アプリについて、当社自ら発行したアプリまたは当社の公認を受けたアプリであるかのような誤った記載をすること。
7. 開発アプリにおいて、過度に暴力的な表現、露骨な性的表現、その他反社会的な内容を含み他人に不快感を与える表現をすること。
8. 個人情報の取得に明示的に同意していない者から個人情報を取得するアプリを製作、販売ないし配布すること。
9. その他当社が不適切であると認めた行為を行うこと。

第 8 条（利用停止）

当社は、SDK に欠陥または第三者の権利・利益侵害の可能性が発見された場合、その他当

社が必要と判断する場合には、開発者に対し、SDKの利用停止を求めることがある。この場合、開発者は、SDKの利用停止に速やかに応じるものとする。当社は、本項によるSDKの利用停止により開発者に生じた損害について、一切の責任を負わない。

第9条（違反した場合の措置）

当社は、開発者または開発アプリが本利用規約に違反したと合理的に判断した場合、以下の各号の措置を講じるよう開発者に指示することができ、開発者は、これに従わなければならない。

1. 開発アプリの販売ないし配布の停止
2. 本利用規約に違反しない内容への開発アプリの修正
3. SDKの利用停止およびSDKの複製物の破棄

第10条（責任制限）

1. 当社は、原因の如何を問わず、SDKの利用に起因して開発者に発生した損害については、一切損害賠償責任を負わないものとする。
2. 当社、当社の取締役、役員、従業員、関連会社、代理人、契約相手またはライセンサーは、SDKの使用に起因する、いかなる損害やクレームについて責任を負わない。

第11条（契約解除）

当社は、開発者が本利用規約に違反した場合および違反したと合理的に判断した場合、事前の催告をすることなく、かつ、単独の裁量によって、本契約を解除することができるものとする。本条による解除により開発者に損害が生じた場合であっても、当社は、一切賠償の責任を負わないものとする。

第12条（規約変更）

当社は、当社の単独の裁量により本利用規約を変更する場合がある。

第13条（準拠法）

本利用規約、本契約に係る紛争については日本法を準拠法とする。

第14条（管轄裁判所）

本利用規約、本契約に関する紛争は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

以上